



# 「まほろば通信」

同志社大学政法会奈良支部

第8号 2024年6月

## 「真夏の南半球」 クルージング



杉本 勝徳

2024 / 2月15日～3月4日、ニュージーランドクルージングに参加。同時期の南半球は真夏のはずだ。羽田から10時間でオーストラリアのシドニー、トランジットで3時間後にメルボルン。ここでクルーズ船に乗船。いよいよ真夏の南半球2週間のクルージングが始まる。胸踊る未知の世界が迫ってくる感動、ドキドキして乗船。なんとナント大きな客船だ。「ロイヤルプリンセス」16万トンと言われてもピンとこない。全長310m幅55mはアベノハルカスの一回り大きいのが横になって浮かんでいると思う感じだ。1階から4階が1500人のクルーのフロア、5～7階は中央部が吹き抜けで、豪華なジャンテリア、ダンスホール、ラセン階段、シャッター、サークル状の各フロアから覗く多くの客、10店舗近いレストラン、バー、ショッピング街、カジノ。まさにタイタニックの映画の舞台だ。8～16フロアはゲスト客室で3500人の客が乗船している。

17階はアミューズメント屋上で、3つのプールとレストラン、ランニングできる広い甲板は、ああここは船の上だ、とはとても思えない。気温20度。私は寒くて水に入れなかったが、多くの西洋人は泳いだり寝そべったりして日光浴をしている。

ここで驚いたのは乗客の99%が西洋人、日本人は私夫婦、弟夫婦を含めて僅か数十人。船内のエアコンは約20度で調整。客室は18度。真夏のクルージングにしてはちょっと涼しすぎるのではないか。いや寒いのではないか。それでも殆どの西洋人は半袖に半ズボン。私達日本人とは5～6度の温度差がある。私のスーツケースの中はドレスコード用のスーツ一式以外はTシャツや半袖のブラウスそれに夏物のバジヤマしか入っていないので寒い。早速船内ショッピング街で長袖のパーカーやブラウスを購入したが、客室が寒い。ボーイに毛布を一枚余計に貰ったが未だ寒い。飛行機の中で貰ったパジャマを重ね着して漸く落ちついた。

最初の寄港地であるタスマニアは世界で唯一生存する「タスマニアデビル」の生息地。残念ながら自然形態の動物園で生態を見たが、野性では殆ど見れないと言う。しかしこれも唯一生息する「キイウイー鳥」は飛翔する姿をみることができた。

2番目の寄港地は「ダニーデン」。ニュージーランドで最も南の都市「ダニーデン」。人口十数万人の静かな街だ。何よりも海が美しい。そしてオタゴ大学があり、あの世界一強い「オールブラックス」の本拠地であり「マオリ族」の居住地でもある。しかし寒い。気温14度。これが真夏なのか。緯度では稚内と同程度らしい。

午前8時、15階の船室のデッキから覗いた港に驚いた。夥しい伐り立ての材木の山。約3メートル程度の同サイズの材木「ラジアータパイン」。ニュージーランド主要産業の材木で、主な輸出先は中国

と日本と聞いた。成長が早く苗木から 40 年で成木になるという。

ニュージーランドは日本の国土の 80% ありながら、人口は 500 万人。それゆえ多くの家は平屋で平均千平米はありそう豊かな生活がかいま見える。50 年前に想像していたそこらじゅうに羊の群れがある風景は見れなかった。それより温泉と豊かな森が印象的だ。

3 番目の寄港地、首都ウエリントンは北島の南端にありニュージーランドの約中央にあたる。ここは建物の雰囲気、道路設計等でやはり首都だという重厚感に溢れている。人口 50 万人余りの落ちついた区々で雑踏とは程遠い風格と重みがある。バスの車窓で見る景色はゆっくり時間が流れている雰囲気だ。最大都市オークランドに退けをとらない重要な産業の都市でもある。全土で 8 つしかないと言われている大学の一つビクトリア大学がある。オークランド大学、オタゴ大学とともに名門 3 大学の一つでもある。

最後の寄港地オークランドは人口 150 万人の大都市で、活気に溢れており、百貨店や大きな商店街、広々とした港と青い海。ニュージーランド産業の主要部が集積している。約 1 日滞在したがもっとゆっくり見たい都市である。オークランド大学は世界中から留学生を受け入れており、世界大学 100 位内の常連校でもある。

ここオークランドからシドニーまで空路 4 時間。トランジットに 3 時間、更に 10 時間で羽田空港。これまた飛行機の中が寒く最後にだめ押しの風邪を引いてしまった。南半球の夏は寒くやっぱり遠い。



不動産鑑定士  
田畑 馨臣

私は、平成 10 年 9 月 22 日午後 4 時頃大阪からの帰りに近鉄電車に乗っていましたが、電車は激しい風のため大きく揺れました。ようやく西大寺駅に着きましたが、車内放送で本日はこれで全線運行停止のため、全員下車してくださいとのことでした。仕方なく徒歩で帰宅しました。

後日、奈良県南部の山林の競売評価命令お受けしました。現地はとんでもない無残な状態でした。数百本の木が隣接の木と木が強風のため絡み合っただけで風倒木となり、あたり一面台風の恐怖を痛感させるものでした。あらゆる角度から写真をとって報告書を提出しました。その後、十数件の同様の評価命令を受けました。どの市町村も同じような被害状態でした。この台風は、瞬間最大風速 59.5メートルを記録した 7 号台風と呼ばれるものでした。

後日、奈良県中部、南部の林地の被害の実態調査を指示されました。毎朝 6 時出発、現地概ね 7 時登山開始、登山用装備一式、水、おにぎり、パン等 2 日分、地図、公図等を所持して、数ヶ月～1 年程度で、葛城支部、五条支部、宇陀支部等の市町村の林地等を歩きました。

この調査は、ハイキングコースの山登りとは訳が違いました。道無き道をかき

分けかき分け進みます。時には崖をよじ登り、又時には崖下 5 メートル程下に突き出た木の根に向かって滑り落ちてしがみつくと、そして同様に、下へ、下へと降りて行きました。まるで体操選手かサーカス団員のようなことをしながら調査を進めました。

今日では、烏丸今出川から車で、高速道路と 3 箇所トンネルを通過すれば、ほぼ 3 時間で奈良県吉野郡川上村大滝の土倉庄三郎様の所につきます。

今から 150 年前には、汽車も電車もバスもない時代に新島襄先生は徒歩で同志社大学設立資金のための寄付を求めて、あの山奥に確たる当ても無く行かれました。その計り知れない精神力の強さ、忍耐力、説得力等は素晴らしいもので有り、同志社の卒業生はみんな見習う必要があるとおもいます。

私の卒業した高校は京都府立鴨沂高校と言います。戦前は京都府立第一高等女学校であります。この学校は寺町通りの新島会館の約 100 m 程北にあります。令和 4 年 11 月 15 日に、開校 150 周年記念式典をロームシアタ京都で行われました。式典の後、宴会の席で乾杯の挨拶

をされたのは、西脇隆俊京都府知事のお母様でした。さすが知事を育てたお母様、90 幾つとは思えない、張りのある凜としたお声で、私たち後輩に、励ましのお言葉等を頂きました。令和 5 年 4 月に校門の北側に、150 周年記念碑を建て、又在校生のための贈り物等をして無事終了しました。

さて、その約 2 年前 150 周年事業の全ての計画が決められておりました。しかし、準備不足、資金不足が判明しました。第 2 回理事会に出たところ、理事は 4 名でした。85 期の卒業生がいるならば、1 期 1 名だとしても、85 人はいても当たり前、それが、4 人、これではだめだと思い、事務局長にお願いして寄付の振込用紙を印刷してもらいました。約 15,000 名の卒業生に向かって、寄付のお願いをすることにしました。最初に 3000 枚の振込用紙が自宅に届きました。毎日、朝から晩まで同級生、友人、知人、先輩、後輩、体育会系の有力者等に電話をかけまくり、お願いしました。この時、寄付金の依頼の難しさ、説得力の難しさを痛感しました。

新島襄を京都に導いた一冊の本、山本

	<p>特許・実用新案・意匠・商標・著作権に関する 出願、異議、審判、審判、訴訟、鑑定、調査等 について電話でもお気軽にご相談下さい</p>
	<p>知的財産権の総合コンサルタント</p>
<h1>杉本特許事務所</h1>	
<p>弁理士 杉本 勝徳 弁理士 内山 邦彦 弁理士 齋藤 進 弁理士 岡田 充浩 弁理士 辻 忠行 弁理士 阿野 清孝</p>	
<p>杉本特許事務所和歌山支所</p>	
<p>〒640-8033 和歌山市本町2-1 フォルテワジマ 6F</p>	
<p>TEL (073) 426-2631・FAX (073) 426-2329</p>	
<p>本社 〒543-0051 大阪市天王寺区四天王寺1-13-9 TEL (06) 6772-6006・FAX (06) 6772-6048 URL <a href="http://www.sugimoto-patent.com/">http://www.sugimoto-patent.com/</a> E-mail : <a href="mailto:sugimoto@sugimoto-patent.com">sugimoto@sugimoto-patent.com</a></p>	<p>知的財産権 なあれ？ 杉本 勝徳 著</p>

覚馬発行の英文（京都案内）には、新島先生がアメリカから帰国した、明治 8 年維新の元勳木戸孝允や、東北の闘いで敗北した、会津の武士でありながら幕臣の勝海舟らの思想的影響を多分にうけた山本覚馬、その妹の八重子（後の新島婦人）ほか、政府有力者等と面会して学校建設についての話し合いをした形跡がうかがえます。

まほろば通信第一号に掲載された土倉翁没後 100 年式典には、高橋会長や杉本支部長（当時）と私を含めて十数人が参加しました。

車で長いトンネルを越えて行きました。

私たち同志社の卒業生はみんな新島先生の努力、精神力の強さ、忍耐力の素晴らしさ等を見習う必要があるとおもいます。例えば、大谷翔平選手の良いところを全て真似をすればよいと思われま。卒業生全員が心を一つにした、スクラムトライを敢行すれば衆参両院議員の過半数も不可能ではない。また日本一の大学も、世界一の大学も夢ではないと考えます。まず最初の一步、連絡の取れる名刺広告をお願いします。

## 【街道歩きのおすすめ】

今西 武史

健康診断の数値改善のため、なにかスポーツをと考えていました。かといって時間とお金がないのでと考えたところ、そうだとウォーキングがあるじゃないかと思ひ立ち、週末ウォーキングをするようになりました。家の周りを無目的に歩くよりなにかテーマがほしいなとネットで検索したところ、コレだ！と見つけたのが、「伊勢本街道」でした。

伊勢本街道とは、大阪の玉造稻荷神社から生駒山を越え、奈良盆地を横断し、奈良と三重県境の山を越えて、伊勢神宮内宮につながる全長 170 キロの道で、江戸時代後半までお伊勢参りのルートとして栄えた街道です。これを大阪から順に伊勢まで、令和 4 年の 10 月から、全 10 日かけて歩いてみました。現役で仕事をしているため、さすがに 10 連休とって歩くわけにもいかず、ほぼ日帰りで、前回の到着地点まで交通機関等を使い行っては出発するという方法で行ったのです。

出発までにネットや伊勢本街道のガイドで、ルートや交通機関の運行情報を入念に調べる必要があります。特に榛原駅以降の山間部では路線バスや自治体の運営するコミュニティバスを乗り継がなければならず、運行本数がとても少ないため、乗り遅れたら最後、その日の計画は中断せざるを得ないことになってしまうのです。そのため事前の行程調査と計

不動産のことならお気軽にご相談下さい

株式会社 **田畑不動産鑑定士事務所**

取締役 相談役 不動産鑑定士 田畑 磐臣  
(昭和 40 年卒) 携帯 090-8752-0980

代表取締役 不動産鑑定士 田畑 惣臣  
〒630-8003 奈良市佐紀町 2826 番地の 1  
TEL 0742-33-2688 FAX 0742-35-5587

1 日目	R4.10.8	玉造稲荷神社(大阪市)～枚岡神社 (東大阪市)	23k
2 日目	R4.10.15	枚岡神社～(暗峠)～尼ヶ辻駅 (奈良市)	21k
3 日目	R4.11.3	尼ヶ辻駅→(猿沢池)→天理駅	22k
4 日目	R4.11.12	天理駅→(大神神社)→大和朝倉駅 (桜井市)	17k
5 日目	R5.9.16	大和朝倉駅→(長谷寺)→榛原駅→高井 (宇陀市)	20k
6 日目	R5.10.13	高井→石割峠 (山粕 曾爾村)→ 敷津 (御杖村)	36k
7 日目	R5.11.23	敷津→伊勢奥津駅→美杉の多気宿 (津市)	22k
8 日目	R5.12.15	多気宿→(横野)→下茅原 (松阪市)	31k
9 日目	R5.12.16	下茅原→田丸 (玉城町)	28k
10 日目	R5.12.24	田丸→伊勢神宮 (外宮)→(内宮)	24k

※記載している距離数は、該当日の歩行距離数の合計のため、区間の正確な距離数ではありません。

画作成はとても重要でした。それも結構楽しいのですが(笑)

行程のなかで思い出に残るのは、6日目の高井から宇陀市の石割峠を越える際に、ルート見失って、2時間ほど山中をさまよったことです。街道沿いの自治体が地図付きのガイドを配布してくれているのですが、なにせ山中の峠道でGoogleマップも電波が届かず、機能しないので途方にくれて電波の届くところまで何度ももどき、確認するもわからず。途方にくれて宇陀市の観光担当課にすがる思いで電話したところ、観光課の方もさすがに道の詳細まで知らず、職員さんのうちで一番伊勢本街道を知っている者から再度連絡させますとのこと。しばらくして本街道の事情通の職員さんから連絡があり、この方からのアドバイスでなんとか窮地を脱することができました。このアドバイスがなければ、伊勢本街道踏破はかなわなかったとつくづく思います。宇陀市の職員さん、ほんとうにありがとう



ございます。

また御杖村菅野では、道ですれ違うお年寄りから「お伊勢参りかね、気をつけてな。」や中学生くらいの子供さんも「お伊勢参りですか、頑張ってください。」と



弁護士  
**林 揚子**  
Yoko Hayashi

**弁護士法人 ナラハ** 奈良法律事務所  
〒631-0822 奈良市西大寺栄町3番27号泉谷ビル1階  
TEL 0742-81-3323 FAX 0742-81-3324  
<https://www.naraha-law.jp>



声をかけてくださるのです。街道沿いの宿に住まれる方のおもてなしの言葉に、心癒され元気づけられるのでした。

街道歩きの最大の楽しみは、やはり歩いたあとの温泉と冷えたビールです。行程計画をたてるなかで、事前に温泉（銭湯含む）の場所を把握し、歩き終わった後に入浴して一杯呑むのがとてもおいしい。街道歩きの達成感の余韻に浸り、心地よい酔いを誘ってくれます。御杖村や榛原町には自治体が経営する天然温泉がありとても気持ちいいですよ。

高価な道具をそろえる必要のない街道歩きです。伊勢本街道は奈良県内を横断しているので、みなさんのお近くにも通っているはず。ぜひ伊勢本街道を歩いてみませんか。私は、次はどの街道を歩いてみようかと思案中です。

## 読書の代わりに「聴く読書」！

～オーディオブックの魅力～

栗須 直樹

1 毎日の業務に追われていると、仕事以外の趣味の読書の時間を確保することはなかなか難しいものです。仕事上の文書・書類は毎日のように目を通しますが、趣味の分野の本を読むためのまとまった時間が取れません。そこで、私は、10年ほど前から、読書ならぬ「聴く読書」を続けています。

2 「聴く読書」とは、いわゆる「オーディオブック」と呼ばれるものであり、本の内容を声優やナレーターが読み上げた音声ファイルをスマートフォンなどの再生機器で聴くものです。オーディオブックを利用できるサービスとしては、株式会社オトバンクが提供す「audiobook.jp」と、アマゾンの子会社である Audible Inc. が提供する「audible」が有名です。サービスの利用方法としては、会員登録の上、「audiobook.jp」は、1冊ずつ購入するか月額定額制で読み放題を選ぶことができ、「audible」は基本的に月額定額制のサブスクリプションです。

**学園前総合法律事務所**  
 GAKUENMAE LAW OFFICE

弁護士 **馬場 智巖**  
 ばんば ともよし

〒631-0036 奈良県学園北1丁目11番4号  
 エル・アベニュー学園前401号

☎ 0742-53-7788    📠 0742-53-7787  
 bamba@gakuenmae-lo.com

私は、もともと本を読む速度が遅く、1冊の本を読了するのに数か月かかりますが、オーディオブックだと、強制的に読み上げが進むので、隙間時間に聴くだけでも、2～3週間程度で1冊を聴き終えることができます。昔は、朝のウォーキング中に聞いていましたが、今は、主に、通勤の行き帰りや、移動中に聞いています。

3 オーディオブックのメリットとしては、①スマートフォンさえあれば何冊でも持ち歩ける、②隙間時間を有効に使える、③倍速機能で速聴が可能、④加齢等で視力が低下しても関係ない、④本を手で持たなくて良いので「ながら読書」ができる(ただし、単純作業に限る)等があります。

反対にデメリットとしては、①オーディオブック化されている書籍に限られている(読みたい本がオーディオブックになっていないとは限らず、まだまだ種類が少ないのが現状です)、②字を見ないと分からない同音異義語・数字や数式・図解などが音声だけでは分かりにくい、③書籍に比べてやや高額(ただし聴き放題プランだとお得!)、等が挙げられます。

4 ところで、ヘッドホンやイヤホンでオーディオブックを聴きながら外を歩く

ことは、周りの音が聞こえないことから、時に危険なことがあります。私も過去に、オーディオブックに夢中になって、人や車が近付いていることに気付かず、危ない思いをすることが何度かありました。そこで、私は、オーディオブックを聞くときは、密閉型のヘッドホンやイヤホンではなく、骨伝導イヤホンを利用するようにしています。

骨伝導イヤホンは、形はイヤホンに似ていますが、耳の穴を塞がず、こめかみあたりに当てた部分が振動し、これが骨を伝わって聴覚神経に届き、音を認識するもの(らしい)です。耳を塞ぎませんので、外界の音が普通に聞こえますので、後方から近づく人・自転車・車の音等が聞こえて、追い越された際にビックリしたり、事故になったりすることがありません。私は、ワイヤレスのものを購入していますので、コードが絡まったり届かないという心配もなく、とても便利に使っています。

5 このようにして、私は、趣味の本、教養の本を、オーディオブックを利用して読破(聴破?)しています。例えば、「七つの習慣」、「エッセンシャル思考」、「イノベーションのジレンマ」、「GAFA」、



**ALEXGENERAL.L.O.**  
アレックス総合法律事務所

**ALEX総合法律事務所**

代表弁護士 栗須直樹

奈良市学園南3-1-5西部会館7階  
0742-52-7330  
office@alex-law.jp  
http://www.alex-law.jp

奈良弁護士会所属

うねび法律事務所

UNEBI LAW OFFICE

弁護士

**野島 佳枝**

KAE NOJIMA

〒634-0063 奈良県橿原市久米町 652-2 橿原市商工経済会館1F  
TEL 0744-26-6602 FAX 0744-26-6603  
URL <http://www.unebi.jp>



「失敗の本質」など、名著と呼ばれるもから話題の書まで、いろいろあります。皆様も、読書の一部をオーディオブック

(+骨伝導イヤホン) に切り替えてみてはいかがでしょうか。きっと新たな世界が広がると思いますよ。

## お知らせ

### ●第 10 回 奈良支部 定期総会のご案内

令和 6 年 6 月 30 日 (日) 11:30～

場 所 北京料理 奈良百楽 (近鉄奈良駅ビル 8 階)

時 間 11:30～12:00 総会 12:00～12:50 講演会 12:50～14:30 懇親会

目 的 事業報告、会計報告、予算等

会 費 年会費 3,000 円 及び 懇親会ご参加の方は懇親会費 8,000 円

### ●講演会

【演題】「通商、開発、通貨をめぐる米中競争：米大統領選を視野に」

【講師】同志社大学法学部政治学科教授 寺田 貴 氏



#### プロフィール

オーストラリア国立大学大学院で PhD を取得後、シンガポール国立大学助教授、早稲田大学教授を経て 2012 年より現職。その間、英ウォーリック大学客員教授、ウィルソンセンター研究員 (ワシントン DC) を務めるなど、海外での研究が豊富。近時の編著書として『インド太平洋地経学と米中派遣競争－国際政治における経済パワーの展開』(彩流社・2023 年 10 月) がある。

本年は平成 30 年度定期総会以来の講演会を開催させていただきます。非常に興味深い講演内容となっておりますので、多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

同封のハガキにて、出欠のお返事を **令和 6 年 6 月 21 日 (金) 必着** をお願いいたします。

### ●会費納入のお願い

会報同封のゆうちょ銀行の振込用紙で、年会費 3,000 円の納付をお願いしています。(ゆうちょ銀行の口座は、〇九九店 (099) 当座 (0334169) クリスナオキ) ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 編集後記

皆様のご支援を賜り、本年度もまほろば通信第 8 号の発刊に至ることができました。この場を拝借し、改めて皆さまに御礼申し上げます。

さて、コロナ禍が明け、ようやく以前と変わらない日常が戻ってきたように感じます。本年度は、従前通り、6 月に定期総会を開催し、講演会や懇親会を行うことで、知識を深め、交流を図る場を持たせていただければと考えております。その他イベント等も乞うご期待ください。

皆様にお目にかかれますことを大変楽しみにしております。

馬場智巖・野島佳枝・林揚子

